



2026 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社イトアンドホールディングス
代表者名 代表取締役社長 仲 田 浩 康
(コード番号 2882 東証プライム市場)
問合せ先 常 務 取 締 役 今 井 啓 人
(T E L 0 3 - 5 7 6 9 - 5 0 5 0)

事業提携に関するお知らせ

当社は、2026年7月14日開催の取締役会において、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下「アドバンテッジパートナーズ」といいます。）と事業提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業提携の目的

当社グループは、1969年9月に大衆中華料理専門店の「大阪王将」第1号店を開店して以来、「おなかいっぱい幸せ」をコーポレートスローガンに、外食事業と食品事業の両輪経営により成長を続けてまいりました。

当社グループは、大衆中華料理業態の「大阪王将」を中心に、ラーメンやベーカリー・カフェなどの直営店の運営およびフランチャイズ・チェーンの展開を行うとともに、全国の生活協同組合や一般量販店など向けに「大阪王将」ブランドの冷凍食品並びに業務用冷凍食品を販売しております。主要商品である「大阪王将 羽根つき餃子」、「大阪王将 ふるもち水餃子」などは自社工場で製造しており、A I、I o Tに代表される新技術の積極的導入により、高品質と安全性の追求、および低コスト運営の両立を図っております。外食事業および食品事業の2つの販売チャネルを活用し、製造から販売まで一貫して手がけることで、お客様に安心・満足していただく商品を提供し、幅広い食のシーンで人々の暮らしに貢献する日本一の「食のライフプランニングカンパニー」を目指しております。

2026年2月期は、当社グループの主力事業が属する冷凍食品市場および外食市場が共に前年を上回る成長を示す中、食品事業においては、2025年4月に関東第一工場が完全復旧を果たしたことで、グループ年間製造量が40,000トンの当初計画に対して約43,000トンと大幅に伸長し、安定した供給体制に寄与するとともに、前年に引き続き全国CMの出稿を行い、冷凍餃子のシェア拡大に努めました。外食事業においては、主力である「大阪王将」ブランドの新モデル店舗を関東圏中心に出店するとともに、調理ロボ「I-Robo」を積極的に導入し、店舗の収益性向上を進めました。さらに、ベーカリー・カフェ「R Baker」においてはセントラルキッチン（山梨県甲州市）が安定稼働しており、F C展開および店舗運営効率化が順調に進捗いたしました。

2026年12月には、西日本エリアの生産体制強化を企図し、新たな供給拠点として建設を進めている九州新工場（宮崎県都城市）の竣工を目指しております。当社グループは引き続き、自社工場の生産機能を中心に、外食事業と食品事業の両輪からなる独自のビジネスモデルを追求し、再び高い成長を実現すべく、経営に取り組んでおります。

しかしながら、食品市場および外食市場におきましては、少子高齢化に伴う国内市場の縮小、慢性的な人手不足といった構造的な制約に加え、原材料費や資材費、物流費、エネルギー費、人件費といった各種のコスト高騰や、物価高に伴う節約志向の高まりが事業運営に大きな影響を及ぼし、環境は厳しさを増しております。さらに、中東情勢の緊迫化をはじめとする地政学的リスクの高まり、為替相場および金融市場の変動など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社では持続的な成長と中長期的な企業価値の向上、ならびに株主価値の最大化を目指し、かつ確実に遂行していくため、資金調達に加えて、各種施策に関する外部からのアドバイスや経営支援の活用を検討してまいりました。

こうした中、当社は、本日付で公表した「第三者割当により発行される第9回新株予約権に関するお知らせ」のとおり、資金調達に加えて、既存事業ならびに両輪経営の強化、経営基盤の強化に取り組むにあたり高度な経営支援を受けることができ、当社の企業価値の向上を図ることが可能であると考えられる事業提携先として、複数の上場会社への戦略的なアドバイスの提供実績があるアドバンテッジパートナーズを選定いたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズグループが出資するファンドに対して、第9回新株予約権を発行する予定であり、アドバンテッジパートナーズとの間で、本日付で事業提携契約を締結することといたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズから受けるノウハウを活用することにより、企業価値向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進してまいります。

2. 事業提携の内容

アドバンテッジパートナーズからは、以下の各事項を含む支援を受ける予定です。なお、本日付で公表した「第三者割当により発行される第9回新株予約権に関するお知らせ」のとおり、当社は、アドバンテッジパートナーズグループが出資するファンドに対して、第9回新株予約権を割り当てます。

- (1) HD 経営管理体制の高度化
- (2) 人材採用の強化及び人事制度の見直し
- (3) 全社横断による冷凍食品の最終消費者向け高収益事業モデルの確立・拡大
- (4) 全社横断でのQSC改善の推進
- (5) 食品事業における営業機能の強化
- (6) 食品事業における原価低減の推進
- (7) 外食事業における出店戦略の強化
- (8) 外食事業における既存店での収益性改善
- (9) その他当社とアドバンテッジパートナーズが別途合意する業務

3. 事業提携先の概要

(1) 商号	株式会社アドバンテッジパートナーズ	
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門二丁目6番1号虎ノ門ヒルズステーションタワー17階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 笹沼 泰助、喜多 慎一郎	
(4) 事業内容	経営コンサルタント業	
(5) 資本金	48,875 千円	
(6) 設立年月日	1992 年 12 月 17 日	
(7) 大株主及び持株比率	Advantage Partners Pte. Ltd. 100%	
(8) 当社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態		
事業提携先の要望により公表を控えさせていただきます。		

4. 日程

(1) 事業提携契約の締結の取締役会決議	2026 年 7 月 14 日
(2) 事業提携契約締結日	2026 年 7 月 14 日
(3) 事業提携開始日	2026 年 8 月 3 日（予定）

5. 今後の見通し

事業提携による2027年2月期の当社業績へ与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、事実関係

を踏まえ、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上